

2023年度 貸借対照表

特定非営利活動法人
筋強直性ジストロフィー患者会

(単位：円)

科	目	金額	小計・合計
【A】	資産の部		
1	流動資産		
	現金預金	9,894,709	
	前渡金	1,547,571	
	流動資産合計・・・①		11,442,280
2	固定資産		
	(1)有形固定資産		
	一括償却資産	45,358	
	(2)無形固定資産		
	(3)投資その他の資産		
	固定資産合計・・・②		45,358
【A】	資産合計 ①+②		11,487,638
【B-1】	負債の部		
1	流動負債		
	前受金	2,394,408	
	流動負債合計・・・③		2,394,408
2	固定負債		
	固定負債合計・・・④		0
	負債合計 ③+④		2,394,408
【B-2】	正味財産の部		
	前期繰越正味財産額	7,739,761	
	当期正味財産増減額	1,353,469	
	正味財産合計		9,093,230
【B】	負債及び正味財産合計 【B-1】+【B-2】		11,487,638

2023年度 計算書類の注記

事業報告用

特定非営利活動法人筋強直性ジストロフィー患者会

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
棚卸資産は低価法により評価しています。原価は平均法により算出しています。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。
無形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定額法で償却をしています。
- (3) 引当金の計上基準
貸倒引当金は、過去の実績、および滞留状況を基準に計上しています。
- (4) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理
施設の提供等の物的サービスを受入れは、活動計算書に計上しています。
また計上額の算定方法は「3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳」に記載しています。
- (5) ボランティアによる役務の提供
ボランティアによる役務の提供は、「4. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳」として注記しています。
- (5) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

2. 事業別損益の状況

(単位：円)

科 目	筋強直性ジストロフィーの治療法開発に協力する事業	患者と家族に向けた知識提供・患者交流事業	患者と家族及び広く一般社会に向けた筋強直性ジストロフィー啓発事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益						
1. 受取会費	0	0	0	0	1,034,500	1,034,500
2. 受取寄附金	0	0	0	0	1,105,350	1,105,350
3. 受取助成金等	0	2,000,000	800,000	2,800,000	0	2,800,000
4. 事業収益	0	0	121,500	121,500	0	121,500
5. その他収益	0	0	6,944	6,944	48	6,992
経常収益計	0	2,000,000	928,444	2,928,444	2,139,898	5,068,342
II 経常費用						
(1) 人件費						
人件費計	0	0	0	0	0	0
(2) その他経費						
業務委託費	78,650	0	396,819	475,469	0	475,469
謝金	15,000	295,000	30,000	340,000	0	340,000
印刷製本費	0	9,700	110,520	120,220	5,786	126,006
会議費	0	4,400	0	4,400	0	4,400
旅費交通費	173,365	746,113	514,569	1,434,047	0	1,434,047
通信運搬費	20,410	7,905	89,057	117,372	43,687	161,059
消耗品費	16,508	108,261	77,208	201,977	45,330	247,307
賃借料	4,537	274,407	195,944	474,888	0	474,888
減価償却費	0	152,800	45,356	198,156	0	198,156
研修費	30,000	0	0	30,000	0	30,000
支払手数料	8,783	11,867	25,910	46,560	26,981	73,541
支払寄付金	150,000	0	0	150,000	0	150,000
その他経費計	497,253	1,610,453	1,485,383	3,593,089	121,784	3,714,873
経常費用計	497,253	1,610,453	1,485,383	3,593,089	121,784	3,714,873
当期経常増減額	△ 497,253	389,547	△ 556,939	△ 664,645	2,018,114	1,353,469

3. 用途等が制約された寄附金等の内訳
 用途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。
 当法人の正味財産は9,093,230円ですが、そのうち2,480,394円は、下記のように用途が特定されています。
 したがって用途が制約されていない正味財産は6,612,836円です。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	備考
中国地方セミナー開催費用とし	994,408	0	0	前受金に含まず 感染症のリスクを見極めて実施
国際会議参加費用として	1,200,000	0	0	
国際会議参加費用として	85,986	0	0	
難病の子ども支援として	200,000	0	0	
合計	2,480,394			

4. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産					
一括償却資産					
マウスコンピューター	90,714		45,356	90,712	45,356
富士通ノートPC*	0	152,800	0	152,800	0
合計	90,714	152,800	45,356	243,512	45,356

*少額減価償却資産の特例